

未来開拓研究会2016 ポスター発表グループ

発表日時	ポスターNo.	氏名	所属	ポスタータイトル
11月17日(木) Aグループ	A-1	山本 剛	日本電気株式会社	量子ドット赤外線検出器の研究開発
	A-2	宮澤 俊之	富士通研究所	量子情報処理に向けた1.5 μm 帯高純度単一光子発生
	A-3	福井 浩介	北海道大学	連続量状態を用いたデジタル量子情報処理
	A-4	山田 康博	大阪大学	制御された散逸による熱環境下の超伝導の安定化
	A-5	佐々木 寿彦	東京大学	量子鍵配送における低速な基底切り替えの影響
	A-6	松岡 史晃	北海道大学	コヒーレント状態の重ね合わせを利用した微小な位相シフト検出
	A-7	田島 裕康	理化学研究所	規格化されたボルツマンエントロピーによるマクロな熱力学第二法則
	A-8	鈴木 泰成	東京大学	コヒーレントなノイズが量子誤り訂正に与える影響
	A-9	川上 駿	東京大学	二項分布を用いた量子鍵配送の有限鍵長解析
	A-10	小川 尚史	東京大学	指数増大波束を持つ単一光子の生成と直交位相振幅のリアルタイム測定
	A-11	生田 拓也	NTT物性科学基礎研究所	4次元Time-bin量子もつれに対する量子状態トモグラフィの実装
11月19日(土) Bグループ	B-1	安田 裕之	東京大学	Coherent Ising Machineによる公衆無線LANにおける無線周波数割当最適化手法
	B-2	神山 恭平	東京大学	コヒーレント・イジングマシンのシミュレータ
	B-3	段 放	東京大学	DNB Landscape: Local DNB and Its Application on Viewing Neural Dynamics in Visual Attention Task
	B-4	針原 佳貴	東京大学	コヒーレント・イジングマシンにおける結合DOPOのエラーレートと厳密収束評価
	B-5	徐 牧原	東京大学	Input-dependent chaos in randomly connected neural networks
	B-6	李 楊	東京大学	Spiral Wave elimination in a chaotic cellular neural network by a dynamic phase space constraint
	B-7	村田 侑雄	東京理科大学	Coherent Ising Machineによる非対称巡回セールスマン問題の解法
	B-8	坂口 潤将	東京大学	コヒーレントイジングマシンの創薬に向けたリード化合物最適化への応用
	B-9	庄司 泰萌	東京大学	Positive-P表示に基づくコヒーレントイジングマシンの量子シミュレーションと性能評価
	B-10	毛 雅萱	東京大学	Quantum Neural Network and Its Application in Character Recognition
	B-11	山村 篤志	東京大学	CIMIにおける密度演算子のシミュレーション
11月20日(日) Cグループ	C-1	稲垣 卓弘	NTT物性科学基礎研究所	測定フィードバック法を用いたコヒーレントイジングマシン
	C-2	玉手 修平	国立情報学研究所	モード同期ファイバーレーザーを用いた1次元XYモデルのシミュレーション
	C-3	柴山 均	学習院大学	スピン2ボース・アインシュタイン凝縮体のZeeman Sublevel間を利用したラムゼイ干渉
	C-4	中村 一平	理化学研究所	フラストレーションのあるスピン系のダイナミクス観測に向けた量子気体顕微鏡の開発
	C-5	須佐 友紀	東京工業大学	半古典ポテンシャルおよびコンカレンスに基づく量子アニーリングの考察
	C-6	今井 良輔	早稲田大学	Bose-Einstein 凝縮体と光学共振器の相互作用による超流動-超固体移転
	C-7	竹田 悠大河	東京理科大学	コヒーレントXYマシンの実装に向けた大規模非縮退OPOネットワークの構築
	C-8	濱本 敬大	東京大学	ラッシュバ型スピン軌道相互作用による非相反電気伝導現象
	C-9	山中 修也	京都大学	量子気体顕微鏡を用いた光格子中単一Yb原子の量子フィードバック制御の開発
	C-10	渡部 匡己	理化学研究所 生命システムセンター	Bioimaging simulation and its applications
	C-11	佐瀬 巧	理化学研究所 脳科学総合研究センター	EEG metastable states in the resting human brain